

# Cat as a Service仕様書

Cat as a Service仕様書(以下「本仕様書」という)はディーアイエスソリューション株式会社(以下「当社」という)が、Cat as a Service(以下「本サービス」という)のサービス内容を記述したものであり、Cat as a Service利用規約(以下「本規約」)の一部を構成するものである。

## 1．本サービスの機能

本サービスは下記6機能の提供となり、お客様の申し込み時にお選びいただけます。

- (1) Webコンソール機能 (LanScope Cat Webコンソール相当)  
社内のセキュリティレベルを数値化し、ルール違反の有無をグループ単位・人単位で把握できます。
- (2) 資産管理機能 (LanScope Cat アセットキャット相当)  
ハードウェア、ソフトウェアの情報を自動で取得します。USBデバイスのシリアル管理や電源管理が行えます。
- (3) 操作ログ機能 (LanScope Cat ログキャット相当)  
PC上での画面閲覧 (ウィンドウタイトル) やファイル操作を記録できます。
- (4) Webアクセス管理機能 (LanScope Cat ウェブキャット相当)  
Webサイトの閲覧やアップロード・ダウンロード動作の記録や、不正サイトへのアクセス禁止ができます。
- (5) デバイス管理機能 (LanScope Cat デバイスカット相当)  
CD・DVD・USBメモリなどデバイス種別単位で使用を制限・禁止できます。
- (6) アプリケーションID監査機能 (LanScope Cat ID監査キャット相当)  
アプリケーションIDの使用状況を数値化、特権ユーザの操作や未使用IDの把握ができます。

## 2．オプションサービス

オプションサービスに関しましては、当社ホームページをご確認下さい。

## 3．システム形態。

- (1) データバックアップ  
本サービスで提供されるシステムデータ及びログ検索データはご利用環境のデータドライブ内にバックアップ致します。  
実施時間：毎日3:00、保存対象：システムデータ 前日分、ログ検索データ 直近366日分
- (2) 標準提供仕様  
標準提供仕様は下記の通りです。  
OS：Windows Server  
OSデータベース：SQL Express Edition  
CPU：1コア  
メモリ：4GB  
ストレージ容量：100GB (OS, プログラム領域は別)  
LanScope CAT：サービス提供時最新バージョン  
アンチウイルスソフト：当社指定のアンチウイルスソフト
- (3) 管理コンソール接続方法  
管理サーバへの接続方法はLanScopeCat コンソール接続とWebコンソール接続となります。  
LanScopeCat コンソール接続は、VPN接続ソフト及びLanScopeCat コンソールをインストールした管理用PCからのみ接続が可能です。  
httpsによるWebコンソール接続の際もVPN接続が必要です。
- (4) 本サービスを利用できる管理用端末  
Windows端末 (Windows10) 以降
- (5) 本サービスを利用できるクライアント端末  
LanScope提供ベンダーサポート仕様に準じるWindows端末及びMacOS端末です。

(6) 利用場所の制限

利用場所について制限はありませんが、日本国外で利用する場合は契約者の責任において、その国の法律に従って利用をお願いします。

## 4 . 運用保守

(1) ヘルプデスク概要

当社は、予め登録された契約者またはシステム管理者からの問い合わせに対し回答します。

当社のヘルプデスクがサポートする内容は次の通りとします。

操作方法に関するお問い合わせ。

本サービスで提供する設備(管理サーバおよびソフトウェア)に起因した故障に関する問い合わせ。

問合せはすべて日本語による問合せとします。また、サポートする本サービスの言語は日本語のみとします。

(2) 問い合わせ方法

当社が指定するメールアドレス宛( call@pc-daiwabo.co.jp )に eメールでお問い合わせください。

(3) サポート受付時間

お問い合わせに対する回答は土曜日、日曜日、祝日、年末年始、および当社所定の休日を除く平日10:00~17:00とし、受付後2営業日以内に回答いたします。

(4) その他

問い合わせの内容は、本サービスの利用に関する技術的事項および故障に関するものとし、契約者の業務内容等に関する問い合わせは受け付けません。

問い合わせの内容が、契約者が閲覧可能なマニュアルに記載されている内容の場合、マニュアルの記載箇所の指摘をもって回答とする場合があります。

(5) バージョンアップ・許諾数変更作業

バージョンアップの通知は、当社より契約者またはシステム管理者に対して eメールで通知します。

(6) メンテナンス作業

システム基盤の不具合および改善、その他何らかの要因により本サービスのメンテナンスが必要になった場合は、当社はメンテナンス作業を実施します。その際、メンテナンス作業を行う予定日の10営業日前までに、申込者とシステム管理者へ eメールで通知します。ただし、当社が緊急と判断した場合この限りではありません。

(7) データ保証

当社は、いかなる場合においても契約者が本サービスで利用しているデータファイルの保証はしないものとします。

## 5. 利用料金

### <基本サービス>

利用品目		費用
初期費用	初期費用（初回契約時費用：オフサイト）	60,000円
変更費用	サービス変更費用	10,000円
教育費用	操作教育費用（約3時間から4時間/回）	300,000円

利用品目		費用
月額利用費用 （1許諾数あたり）	資産管理機能	500円
	Webアクセス管理機能	500円
	デバイス管理機能	500円
	操作ログ機能	500円
	アプリケーションID監査機能	500円
	Webコンソール機能 (10以上のコンソール利用者数)	4,500円

### <オプションサービス>

オプションサービスに関しましては、当社ホームページをご確認下さい。

- (1) 利用料金に消費税は含まれていません。
- (2) 初期費用とは、初回契約時に必要な一時費用となります。
- (3) 変更費用とは、本サービスの利用品目を変更する際に必要な一時費用となります。
- (4) 操作教育費用は、管理コンソールの操作方法について実施します。
- (5) 月額利用費用とは、月額の本サービスの利用費用となります。

### 附 則

本規約は、2020年7月1日から実施する。

ディーアイエスソリューション株式会社

〒140-0014東京都品川区大井1-20-10

住友大井町ビル南館